

神奈川大学派遣交換留学生 近況報告書（初回）

所属	外国語学部	スペイン語	学科 専攻
派遣先大学 (国)	アルカラ大学 (スペイン)		
所属プログラム・ 学部・研究科	アルカリングア		
報告書提出日	2019年9月28日		
留学予定期間	2019年9月～2020年6月		

1. 渡航について

1.1. 出発前の準備

出願料・宿舍デポジット： 0 (ユーロ) /合計

航空券代： 190000 (円) /合計

ビザ申請関連費： 1100 (円) /合計

その他 (): () /合計

ビザ取得の際に残高証明書は必要でしたか？ はい いいえ

「はい」の場合、いくらの残高証明書を作成しましたか？ 約100万 (円) /合計

3月上旬に海外保険の申込書やアプリケーションガイド（語学学校のコースやどの寮に宿泊するか、寮は相部屋か一人かを選択する用紙）が国際センターからメール送られてきたので、添付資料に基づいて書類を作成しました。

5月下旬に寮と授業料のインボイスが届くのでそれに従い国際送金しました。

6月下旬にインターネットで調べた VISA に必要な書類をまとめて大使館に提出しに行きました。

8月初旬に VISA の受け取りをしました。

書類関係に関しては国際センターから送られてくるメールに従えば何の問題もありませんでした。

寮（8月末～6月頭までの宿泊）、授業料（私は8～12月まで大学の語学学校に通っていたため別に授業料がかかりました。）の請求が5月末全額支払いになります。それとは別に保険、航空券も往復で復路の日程を選べるものを買わなくてはならないので割高になりこの期間に予想以上のお金がかかりました。

VISA に関してはネット通りにやれば問題ありませんでした。残高証明等の経済力証明は両親に頼みました。大使館への予約も必要ありませんでした。

来年の留学生に向けたアドバイスとしてはとにかく思っているよりお金がかかります。（合計したら100万を超えてるかもしれません。）しっかりと両親と話し合ってください。書類関係はもちろん早めに準備したほうがいいです。

1.2. 渡航について

ロンドン経由バルセロナまで行きました。何回かスペイン旅行を経験していて今回もバレンシアで知人に会ってから寮に向かいました。バレンシアからマドリッドまでレンフェで3～40ユーロでマドリッドから寮最寄りの駅まで4ユーロほどでした。寮最寄りの駅には本当に何もなくて大荷物を持って15分ほど歩こうとしたら寮の清掃員の方に助けをいただき車で寮まで送ってもらいました。少し難しいですがわかれば一個手前のアルカラ駅で降りてバスに乗ったほうがいいのかもかもしれません。

2. 到着後の手続きについて

2.1. 寮・ホームステイ等への入居手続き

オフィスに行って書類にサインしてのみで鍵をもらい簡単な寮の説明をされました。

その他の説明はもらった紙に書いてありました。

お金は事前に払っているので一切かかりませんでした。

・気づき

寮には何もなくて調味料、フライパンなど一から買い揃えました。前の人が残してくれてるケースもあるみたいです。

シェアルームに関しては部屋に一切の仕切りもなくベッド二つと机二つが置いてあるだけでした。

金庫があるわけでもないの少し注意が必要だと感じました。

もちろん安いに越したことはないと思いますが部屋を選ぶときにそこらへんの注意は必要だと思います。

2.2. 滞在許可・外国人登録の手続き

まず寮の宿泊証明書と市役所でもらえる NIE (住民票) に必要な書類を揃えてもう一度市役所に行きました。そこで新たな証明書を作成してもらい語学学校のオフィスで NIE 取得に必要な手続きをとるため警察署の予約を取ってもらいました。現在警察署の予約待ちです。一番近い警察署が不手際で予約できないとの説明を受け予約は11月になりました。この間に銀行で必要なお金を払い書類、写真等を揃えて警察署に行く予定です。その一ヶ月後くらいに受け取れるそうです。

宿泊証明も警察署の予約も自分がいくら早くやってもスペイン人の対応はとても遅いです。

2.3. オリエンテーション・学生登録・プレイスメントテスト等の学内手続き

9月2日プレイスメントテスト 結果は即日に発表。

9月3日授業開始

9月末 学生証発行のため電話番号のみ回収9月中にはもらえず。

履修登録は日本にいる間にコース選択授業料支払いを終えているため前期はなし。

3. 目標について

3.1. 留学の目的、達成目標

帰国までに DELEb1 の力をつけ帰国後すぐの DELEb2 取得を目指す。

また DELEb2 レベルから南米特有の単語やアクセントが混ざってくるのでスペイン人だけでなく南米の人たちとも話す。

3.2. これまでの学習・研修目標および達成度について

最初のプレイメントテストでは回答内容は見られずテスト後の面談で自分の用紙にクラスを書かれたので A2 レベルになってしまいました。理由としては最初のコースは1ヶ月のみということと担当の先生に語彙力に少し不安要素があるとのことだったので様子見ということとその担当の先生と話し合っただけでしたが実際 A2 クラスはとてレベルが低かったです。コース終わりにテストがありそのテストの結果が良かったので次のクラスは飛び級になったのですがそのまま順当に進んでいった場合は1つずつクラスが上がるだけのようなので注意したほうがいいです。なので自分で b1 の単語帳をやりました。今後も語彙を増やすこととネイティブと会話してリスニング力もつけていきたいです。

3.3. 今月の学習・研修目標

今後の授業は語彙力を増やすと同時にリスニング力も高めたいです。またこっちに来て気づいたのですがスペル間違いやアクセントのつけ間違いがあったので基礎的なところもまたやっていきたいです。寮内で知り合ったスペイン人や日本人の友人から紹介してもらったスペイン人、スペイン語話者の人たちともっと話す機会を増やしていきたいです。

4. 学修について

4.1. 授業時間割

現在の学期	前学期
月	dele a2
火	dele a2
水	dele a2
木	dele a2
金	dele a2
土	
日	

4.2. 授業について

1 限目 文法 a2 120 分 1 コマ 週 5

15 人ほどの少数クラスでまず前日にやった文法を用いた質問を先生からされます。(会話形式)

次に教科書を用いて説明、問題を解いた後、周りの人とグループワークをします。わからないことがあればその場で質問すれば答えてもらえます。理解度はほぼ 100% で確実に授業にはついていけます。評価方法は最後のテストを中心に宿題や小レポート、出席率などで評価されます。試験の持ち込みはできません。このクラスに関してアドバイスはありません。面談の時に必ず b 以上のレベルに入れてもらえるようにしてください。

2 限目 会話 a2 120 分 1 コマ 週 5

こちらもクラスは同じです。授業内容がグループワーク、リスニングになります。もちろん教科書も使います。

4.3. 予習・復習・自習について

1・2限ともに毎回宿題を出されるのでそれをこなす。

b1を目指しているので日本から持参したb1用の単語帳をやりました。

5. 生活について

5.1. 衣食住について

住居	学内寮（その他： ）
----	------------

日光アレルギーがあるのを知らず海に行き数週間蕁麻疹で悩まされました。

寮が中国人寮でスペイン語を全然話しません。別の友人を介して交友関係を広げて外へ行く。

ゴミ捨て問題。寮内で3グループに分け毎週金曜日に担当のグループが捨てる。

5.2. 課外活動について

休日は友人とマドリードや郊外に遊びに行ってます。またたまにお酒を一緒に飲んだりもしています。

5.3. 現在までの感想

最初のコース設定は明らかにミスだと感じました。テストの内容を見られずに面談で決められてしまったので語学学校側も割と適当だと思います。また語学学校のためネイティブの友達を作るのに多少苦労しました。日本人の友達を介したり一緒に飲んだりすることが重要だと感じました。授業で習うことも重要ですが口語や若者言葉などはやはり現地の人からでないと学べないと思ったので今後も様々な友人を作っていきたいです。寮に関しては中国人しかいないのは少し残念ですが逆に勤勉で夜中まで飲み騒いだりしないので良かったかもしれません。授業についていけてた分、生活に順応するのに全くストレスがかからなかったと思います。

以上

神奈川大学派遣交換留学生 近況報告書 (11 月)

所属	外国語学部	スペイン語	学科 専攻
派遣先大学 (国)	アルカラ大学 (スペイン)		
所属プログラム・ 学部・研究科	アルカリングア		
報告書提出日	2019 年 11 月 29 日		

1. 目標について

1.1. 留学の目的、達成目標

DELE B1 を留学中、B2 を帰国後すぐの取得を目指す。

1.2. 先月の学習・研修目標および達成度について

10 月から 12 月のコースが A2 クラスから一つ飛ばして B1.2 クラスになりレベルが格段にあがったことによって自ずとリスニング力がつきました。また YOUTUBE、PODCAST のスペイン語チャンネルを空き時間に聞いています。語彙に関しては授業で扱う単語が知らない単語ばかりなので授業についていくのが大変ですが語彙力についてはついてきていると思います。また DELEB1 の単語帳を用いて学習しました。しかし語彙力に関しては足りないと感じることが多く、単語帳だけでは補えない医療や、身体の詳細用語なども授業で扱っているのでしっかりと復習をしていきたいです。

1.3. 今月の学習・研修目標

10 月コースで学んだ単語の総復習。とにかく語彙量を増やしていきたいです。
また授業中にもらった本の全ページ翻訳をします。

2. 学修について

2.1. 授業時間割

現在の学期	前学期
月	DELE B1.1 (時間 9:00-13:30)
火	DELE B1.1 (時間 9:00-13:30)
水	DELE B1.1 (時間 9:00-13:30)
木	DELE B1.1 (時間 9:00-13:30)
金	
土	
日	

2.2. 授業について

1 限目 文法 B1.1 120 分

授業は前回の A2 とは比べ物にならないくらいクラスメートの理解度も授業内容もレベルが上がります。内容は過去形、未来形、丁寧語、予測、接続系をやります。途中で中間テストを挟みました。またコース通して映画に関する課題があります。2週間に一回映画に関する課題（映画の広告や批評、要約を書くなど）が出され最後の課題はグループを作り一つの映画を決めそれに関するプレゼンをするというものです。

進度はそれほど速くはありませんが、先生の話すスピード、単語など復習内容が多くなることや宿題の量が増え難しくなること、また授業中に辞書の使用が禁止されているのでついていくのに少し苦労しています。もちろん授業中はスペイン語の説明が主になるため（英語で補足説明があることもあります）文法の説明を授業内だけで完全に理解することは難しいです。そのため復習は必須です。

2 限目 会話

この授業の先生は喋るのがとても速くリスニングの練習になります。

授業内容は職業、医療、身体、自然などの教養に関する単語またはそれに関するリスニングをしています。プリントを用いて語彙を学んでいます。主にそれに関連するフリートークをしています。また中間テストとそれと別にプレゼンテーションがあり私は、日本の観光に関してプレゼンしました。

この授業も1限目同様の進度、理解度、前回からの変化です。

2.3. 予習・復習・自習について

授業プリント、教科書の、授業でやったところを復習しています。予習に関しては宿題に出された範囲の頻出単語を調べています。YOUTUBE、PODCAST を用いてリスニングの練習をしています。

ESPAÑOL CON JUAN というチャンネルです。

2.4. 語学力について

問題点は確実に語彙力です。クラスメートと会話していてもわからない単語が結構あります。

わからなかった単語はノートに書き調べるようにしています。

また過去形の理解度が低いと感じているのでもう一度復習します。

3. 生活について

3.1. 衣食住について

住居	学内寮（その他： ）
----	------------

3.2. 課外活動について

休日は課題をしたり交流会で出会ったスペイン人と出かけたり寮の中国人と出かけたりしています。

またこの季節は様々なイベントがあるので友人を誘って出かける機会が多いです。

3.3. 現在までの感想

授業は難しいですが9月コースよりも断然楽しいです。また寮の中国人との仲も深まってきてストレスもありますが快適に過ごせています。クラスメートと出かけたり一緒に夕食を食べたりすることも増えました。ただやはり語学学校に通っておりあまりネイティブの人との接点がないことが悩みです。交流会で知り合ったスペイン人の友人とも毎日会えるわけではないので少し残念に感じています。その中でも中国人と話したり課題に追われたりして平日を過ごしています。

以上

神奈川県派遣交換留学生 近況報告書 (1月)

所属	外国語学部	スペイン語	学科 専攻
派遣先大学 (国)	アルカラ大学 (スペイン)		
所属プログラム・ 学部・研究科	Filosofia		
報告書提出日	2020年1月29日		

1. 目標について

1.1. 留学の目的、達成目標

DELE B1,B2 の取得

1.2. 先月の学習・研修目標および達成度について

授業で学んだ単語の総復習。本の翻訳。

単語を総復習するには至らなかったため単語の復習、新しい単語の習得を続ける。

本に関しては訳し終わったが、調べた単語を何度か調べ直してしまったので、その単語（あまりにも特殊なもの以外）は復習する。

1.3. 今月の学習・研修目標

多くの人と会ってスペイン語を話す。

また学科の授業がとても難しいので予習、復習を怠らない。

リスニングの練習のためにラジオ、YouTubeなどを用いて練習する。

2. 学修について

2.1. 授業時間割

現在の学期	後学期
月	alcalingua 14:30-16:00
火	arqueologia 13:00-14:30 alcalingua 14:30-16:00 historia contemporanea 17:00-19:00
水	arqueologia 13:00-14:30 alcalingua 14:30-16:00 historia contemporanea 18:00-19:00
木	historia del cine 16:00-19:00
金	
土	
日	

2.2. 授業について

授業をそのまま何もなしに受講すると全くわけがわからないので確実に予習、復習が必要。

近代史はフランス革命、アメリカ独立をやったので日本語の文献も参考にしながらなんとかついていきたい。映画史は初めの1時間は座学であとの2時間が映画鑑賞だった。

移民件の授業が閉講になったため次回から急遽、考古学を受講することになった。

2.3. 予習・復習・自習について

予習として次回の授業内容の基礎知識、単語の意味調べ。そして授業内容の復習をしっかりと行いたい。

近代史は日本の文献を使用して予習、復習をする。

映画史もインターネットで授業内で鑑賞した映画を調べ、知識、理解を深める。

2.4. 語学力について

現状、学部の授業を理解する語学力はないので予習と復習で補っていく。

受講していると知らない単語の前に聞き取れないことがあるのでリスニング力も身につける。

3. 生活について

3.1. 衣食住について

住居	学内寮（その他： ）
----	------------

3.2. 課外活動について

スペイン人や同じ留学生との外出。

誘われたものはすべて行くよう心がけている。

3.3. 現在までの感想

学部の授業が想像を超えた難しさとテストや理解できるかが心配である。

私生活に関してはあまり変化はなくこれまで通り休日は外出したりしている。

スペイン人との接点は以前に比べて増えた。

残り半分しかないという焦りや就職活動、授業に関しての不安はあるが残り少ない留学生活が有意義なものになるよう楽しみながら頑張りたい。

以上

神奈川大学派遣交換留学修了報告書

所 属	外国語学部	学 科	スペイン語学科	4	年次
派遣先大学 (国)	スペイン (アルカラ大学)				
所属プログラム・ 学部・研究科	HUMANIDAD	履修言語	スペイン語		
留学期間	2019年9月～2020年6月				
報告書提出日	2020年6月19日				

1. 学修について

1.1. 学期区分

学期	授業期間	試験期間	履修登録するまでの過程
Primer cuatrimestre	9月2日 ～12月19日 (15週)	9月25日 ～12月19日	前期は大学附属の語学学校で学習した。9月2日にクラス分けテストがあり面談をしたのちクラスが決定する。テスト結果をあまり見ている印象はなく面談での雰囲気決められている気がした。授業が始まるとその後三日ほどクラスを変更できる期間がある。9月コースは一ヶ月のみでテストは9月最終週の水曜日。その後二週間空いてから冬季コースが始まる。テストはクリスマスの1週間前の週の木曜日に行われる。
Segundo cuatrimestre	1月21日 ～5月11日 (15週)	5月12日 ～5月25日	留学生担当のエンカルニ先生に相談し学科長への科目決め相談日のアポイントメントをとったのち科目を決め履修登録をする。語学力が DELE B2 以下の場合には取れる科目が限られる。

1.2. 履修科目・内容

学期	履修科目名	合計時間	履修内容・授業での取り組み
		(内訳)	
Primer cuatrimestre	Intensivo de Lengua Española del nivel A2 Lengua y	40 時間	主に文法や読解の授業。教科書、CD、YouTube などを用いて授業を行った。先生が説明したのち、練習問題を解く形の授業形態。もしくは二人～の少
		2(時間/回)	

	comunicación	×5(回/週) ×4(週)	人数グループを作りグループワークを行った。期末試験の勉強としては教科書から試験範囲が提示されるのでその範囲を復習した。
Primer cuatrimestre	Intensivo de Lengua Española del nivel A2 Destrezas orales y escritas	40 時間	主にオーラルの授業。先生と会話しながら授業が進む。教科書も用いるが、CD、YouTube などリスニングやスピーキングのほうが多めであった。個人での作業はあまりなく、少人数のグループワークがほとんどだった。試験勉強は教科書の試験範囲を復習した。
		2(時間/回) ×5(回/週) ×4(週)	
Primer cuatrimestre	Lengua Española del nivel B1,2 Lengua y comunicación	80 時間	主に文法の授業。文法の説明ののち練習問題をといた。加えて、長文読解があった。グループワークはあまりなかった。毎日の課題に加えて、3つの中間課題が出た。またコース途中で本が配られその本の要約、感想文が期末課題に含まれた。試験勉強は配布プリントと教科書を復習した。
		2(時間/回) ×4(回/週) ×10(週)	
Primer cuatrimestre	Lengua Española del nivel B1,2 Destrezas orales y escritas	80 時間	主にオーラルの授業。先生によるとは思うがこのクラスの先生はほぼ教科書を使わずとにかく雑談をした。先生を中心にクラス全体で話すという感じであった。他にはプリントを用いて日常生活の語彙を増やすような授業だった。課題では小作文の作成があった。試験勉強はプリントと提示された教科書の試験範囲を復習した。また一人15分程度のプレゼンテーションを行った。
		2(時間/回) ×4(回/週) ×10(週)	
Segundo cuatrimestre	HISTORIA CONTEMPORANÉA	45 時間	講義が火曜に120分、演習が水曜に60分。内容としてはフランス革命に関してで、戦争、宗教、政治をからめてのフランス、イギリス、アメリカの近代史の講義だった。講義ではパワーポイントと板書が用いられた。演習はそれに関連する映像資料(映画)をみた。レポートはイギリスの産業革命時の労働階級の形成についてで、産業革命時の貧困層、労働者、生活様式について書かれた本を読みそれをまとめた。筆記による試験はなかった。
		1~2(時間/回) ×2(回/週) ×15(週)	
Segundo cuatrimestre	ARQUEOLOGÍA Y GÉNERO	45 時間	火曜に120分、水曜に60分の授業。考古学上のジェンダー問題を取り扱った授業で主にパワーポイントを使った講義でまれに授業内容に伴った動画を見た。テーマごとに分かれておりテーマが終わるごとにディベート(意見交換)が行われた。レポートは選択式でクィア考古学の文献を読んでのまとめや日本の縄文弥生時代のジェンダー問題につ
		1~2(時間/回) ×2(回/週) ×15(週)	

			いてまとめたレポートを作成した。筆記による試験はなかった。
Segundo cuatrimestre	HISTRIA DEL CINE	45 時間	映画史初期の無声、モノクロの映画を鑑賞しそれについてのカメラワークの発明、大道具、小道具などの説明コメントを教授が行うという講義内容であった。レポートは幾つかの動画を見てそれについてのコメント、要点のまとめを書いた。筆記による試験はなかった。
		3(時間/回) ×1(回/週) ×15(週)	

1.3. 学修する上で心がけていたこと、予習復習の仕方について

語学学校では教科書があったためそれを用いて予習復習を行った。学部の授業は理解できないことが多いので授業後に教授に聞きに行くなどした。またインターネットで調べて日本語のサイトで予習復習して理解が深まるように努めた。わからない単語はメモをして調べるようにした。

1.4. 語学力について

留学当初は聞き取れなかったスピードの会話も時間が経つにつれ理解が追いつくようになった。また語学学校の授業のクラスが最終的に DELE の NIVEL B2 まで上がることができた。

留学中はいろんな人に声をかけて一緒に外出するなど、ネイティブの話し言葉や、会話スピードに慣れるよう行動した。

2. 留学の成果を振り返って

2.1. 学修の成果

DELE NIVEL B1 クラスの合格、B2 クラスまで上がったこと。実生活での会話やネイティブの友人との会話でより自然なスペイン語を身につけられた。またその会話が結果的に語学学校のクラスが上がったことにつながった。学部の授業に関しては日本語のサイトで調べたことで教授の説明がより分かるようになった。留学当初よりも人との会話がスムーズに行えるようになったし、相手が言っていることも理解できるようになったと感じた。

2.2. 学修面での反省点ならびに留学志望者へ学修面のアドバイス

語彙力をもっと増やした方がよいと感じた。また正しい文法の使用法をしっかりと学ぶとよい。人との会話中は多少間違えても相手が意味をくみ取ってくれるため文法や単語の細かいミスに気付かない。学部の授業は神奈川大学で履修したものと全く違う科目を受けることになってしまい、理解するのに苦労した。選択できる授業は少ないが、聞き馴染みのある授業を選び、インターネットなどで予習しておくとうい。

2.3. 留学生活で得られたもの

知識としていろいろな人、考え方、価値観、生活スタイルがあることは知っていたが、留学したことによってさらに様々な国の文化や価値観を実感した。この留学を通していろんな人と触れ合ったことによって積極性が増した。また今まで実家で生活していたので自立した生活を送ることができたことが良かった。旅行では海外のよいところ、魅力が飛び込んできたがその地で生活したことによって、悪いところや不便さ、日本の素晴らしさを実感した。これは留学した人にしか分からないことだと思うしそういう面では今後の人生、近いところだと就職活動において価値観や選択肢、幅が広がったと思う。

2.4. 留学生活での反省点ならびに留学志望者へ生活面のアドバイス

寮生活はパーソナルスペースがなかったのでそれがとてもストレスだった。また、ルームメイトや同居人の衛生意識の低さが非常にストレスだった。日本では起こりえないことが起こった。留学前に家賃を10ヶ月分払わなくてはならないのでそのリスクをしっかりと考えたほうがよい。個人的には寮内でもっと友人を作れば更に良かったと感じた。また基本的なことかもしれないがハウスルールをしっかりと決めずに過ごしてしまったので今後シェアルームする場合は決めたほうがよい。寮生活は毎日にぎやかで楽しいことも多く、いろんな国の料理を食べたりみんなでサッカー観戦したりということもあった。どこに住んでもストレスや問題に直面することがあるだろう。私は様々な選択肢があるので10ヶ月寮にすることもなかったと思う。今後留学に行く人は寮と決めつけず幾つもの選択肢の中から慎重に選択してほしい。

派遣交換留学中の生活等に関する調査

記入日	2020年6月19日	
派遣先国	スペイン	
派遣先大学	アルカラ大学	
留学先での所属学部	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等 学部名：(HUMANIDAD) <input type="checkbox"/> 語学研修 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (Alcalingua)	
本学での所属	外国語学部	スペイン語学科
学年	4年次 (留学開始時の学年)	
	4年次 (留学終了時の学年)	
留学期間	留学開始年月 2019年9月 ~ 留学終了年月 2020年6月	
	留学期間 10ヶ月間	

I. 留学先での住居について

1	住居形態は 何でしたか？	<input type="checkbox"/> 学内寮 <input checked="" type="checkbox"/> 学外寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 民間アパート <input type="checkbox"/> その他 ()
2	部屋の形態	<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋 (同居人数 2)
3	住居形態の詳細を教えてください。	中国人一人と相部屋。大きな家に8部屋あるような形のルームシェア。なので厳密に言えば10人とルームシェアしていた。トイレ、シャワーは各部屋にあるがキッチンとリビングは共有。私以外は全員中国人だった。
4	入居時手続き	入居手続きは全て学生寮の受付(オフィス)で行った。
5	費用(月額)	約33,000円
6	食費(月額)	<input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 食堂 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他(40,000)円
7	支払方法	日本を出国前に現金で
8	住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面所 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ(共同) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ(個別) <input checked="" type="checkbox"/> シャワー(共同) <input checked="" type="checkbox"/> シャワー(個別) <input type="checkbox"/> 浴槽 <input checked="" type="checkbox"/> 冷暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input checked="" type="checkbox"/> ジム <input checked="" type="checkbox"/> 洗濯機 <input checked="" type="checkbox"/> 乾燥機 <input type="checkbox"/> その他 ()
9	住居選択方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学に申込 <input type="checkbox"/> 留学先大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者・新聞を通じて <input type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他()
10	周囲環境	徒歩5~10分のところに食材、日用品の揃うスーパーがあるがそれ以外は何もない。バスで15分ほどのところまで行けば駅やショッピングモール、映画館がある。
11	アクセス	大学まではバスで通学。約30分ほど。駅から歩くと15~20分ほどかかる。
12	留学中の住居に関して アドバイス	相部屋には仕切りがなかったのでプライベートな空間がなかった。寮は出かけるには不便な場所にある。少し勇気を出して寮以外の場所でルームシェアするのも良かったかもしれない。一度決めたら出国前に寮の住居代を一括で払わなければならないので慎重に選択したほうが良い。とても大きな寮なのでいろいろな人と触れ合えたことが良かった。初日は寮までの道のりがとても複雑なのでアルカラ デ エナレス駅で降りてタクシーを使ったほうが良い。

II. 通信環境について

1	日本キャリアの携帯電話	持参した
2	現地キャリアの携帯電話	現地でSIMカードを購入
3	現地携帯電話の取得手続きの方法	現地の携帯ショップに行き契約
4	自宅のインターネット接続環境	無線（大学または寮へのLAN接続）
5	大学内インターネット接続環境	無線（大学または寮へのLAN接続）

III. 留学費用について

諸経費（1ヶ月の平均）			
1	宿舍費	275	€/月 備考（ユーロ）
2	食費	330	€/月 備考（ユーロ）
3	交通費	20	€/月 備考（ユーロ）
4	通信費	20	€/月 備考（ユーロ）
5	娯楽費	200	€/月 備考（ユーロ）
6	図書費	0	€/月 備考（ ）
7	学用品（教科書など）	50	€/月 備考（ユーロ（全体））
8	被服費	500	€/月 備考（ユーロ（全体））
9	医療費	0	€/月 備考（ ）
10	雑費・その他	50	€/月 備考（ユーロ）
上記以外にかかった大きな金額の内訳（留学準備期間含む）			
11	出願料・宿舍デポジット	0	円/月 備考（覚えていない）
12	ビザ申請関連費	0	円/月 備考（ ）
13	航空券代（休暇時旅行費用は除く）	180,000	円/月 備考（東京バルセロナ間往復）
14	その他	350,000	円/月 備考（保険、語学学校費）
15	留学全日程に要した総額（概算）	約 1,750,000	円/合計
お金の持って行き方			
16	<input checked="" type="checkbox"/> 現金（渡航時：50000円） <input type="checkbox"/> 国際キャッシュカード（銀行名： ） <input type="checkbox"/> 海外送金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカードからのキャッシング <input type="checkbox"/> その他（ ）		
17	現地で銀行口座開設	してない	
18	お金に関するアドバイス	現金が必要になるときがあり、クレジットカードからキャッシングしたが利息が高かった。	

IV. 保険・医療について

1	海外旅行（留学）保険の種類	B19 (11ヵ月分で123,050円)
2	留学中に病気・けが等をし、通院・薬の処方を受けましたか？	いいえ
3	日本から持参した方が良かったと思う薬などはありますか？理由は何ですか？	アレルギー系の薬、解熱剤。自分も知らなかったが海外の強い日光で肌がかぶれたので塗り薬を持って行けば良かった。熱が出た時もあったのでもっと多く解熱剤を持って行けば良かった。

V. 持ち物について

1 日本から持っていったもの

薬、パソコン、単語帳、電子辞書

2 現地で購入したもの

洋服、食器、フライパン、鍋、日用品など普通の生活に必要なもの。

3 (自分は持っていかなかったが) 日本から持っていったら便利だと思ったもの

菜箸、マスク

VI. 留学先で困ったこと

書類の手続き、授業決め。

VII. その他、後続の学生へのアドバイス

周り友人、先生などとにかく周りに聞けば助けてくれる。わからないこと心配なことがあればすぐに周りに聞いて解決したほうが良い。

